

## 「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた学校改善

### 取組 (3) 学習指導の充実

「倶知安プラン」を学校運営、学級経営の基盤として、どの学級においても実施することについて共通理解を図り、学校で統一した取組を進めたことにより、児童生徒が落ち着いて学習に取り組むことができる環境が整備された。

「倶知安プラン」を継続して取り組むことができるよう、見直しと課題の重点化を図るとともに、児童生徒の資質・能力の育成に向けて町内全教職員が同じ方向で指導するために改めて年度当初に説明した。また転入者については3月末の学校経営説明会において「倶知安プラン」を説明した。

〔取組内容〕

○授業改善（授業展開の統一・授業の流れのわかる板書） ○学習規律の徹底（町内共通の規律・学びに向かう姿勢づくり） ○子ども同士の教え合い ○板書型指導案の活用 ○ICTの活用 ○集中しやすい環境整備 ○習熟度に応じた学習 ○理科専科による指導

### 成果

小学校で積み上げてきた学習規律が中学校でも生かされ、落ち着いた雰囲気での学習に取り組んでいる。

授業展開が統一され、見直しをもって取り組み、学習内容の定着と充実が図られている。

ICT活用研修の実施により、児童生徒がICTを使い、個別最適な学び・協働的な学びに活用している。

9年間を見据えた教育課程の編成・実施に向け、各種調査結果の分析と交流が図られている。



【中学校理科専科教員による授業でのICT活用の様子】

# 質の高い教育活動を持続的に行う働き方改革の実施

## 取組

### (3) 業務の効率化に向けた取組の充実

「俱知安プラン」に基づき、働き方改革と温かい学校づくりを推進したことにより、児童生徒と向き合う時間を確保し、質の高い教育活動を持続的に行う方針を提示した。

「働き方 Road」を基本に、方針を明確化し、組織的な学校運営を図った。

好意に満ちた言葉がけにより、全体への配慮の幅を広げ、個別の対応を充実させるとともに、落ち着いて学習に取り組むことができる環境づくりに向けた取組の方針を提示した。

〔取組内容〕

- コアチームの設置
- 全教職員によるワークショップの開催
- 各種アンケートや学校評価でのICTの活用
- 安心メールの活用
- 月2回の在校時間の見える化
- 「先に知らせる」ことによる安心感の醸成
- ミニ研修の実施
- 児童会・生徒会による温かな雰囲気づくりの活動
- ふわふわ言葉集め

## 成果

時間外在校等時間の状況を校内で共有し、働き方の改善に向けた意識が高まった。

コアチームを組織し、ワークショップを通して、業務の見直しや検討をするとともに、改善策を発案し合うことができた。

ICTを活用したアンケートの実施により、情報整理と編集が容易になり作業量が改善された。

業務量が削減され、時間外在校等時間が改善されるとともに、見える化により成果を共有することができた。

働き方改革とコミュニティ・スクールとの関連を確認することができた。

温かい学校づくりによる児童生徒の相互理解が深まり、質の高い教育活動の充実が図られた。



【全教職員でのICT活用研修の様子】